



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年1月11日

上場会社名 株式会社アドヴァン 上場取引所 東
 コード番号 7463 URL http://www.advan.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 雅之助
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部 (氏名) 佐藤 香 TEL 03-3475-0394
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	14,739	△1.8	3,534	△14.2	4,796	△2.6	3,196	△2.2
30年3月期第3四半期	15,003	2.6	4,121	2.6	4,924	7.6	3,269	8.9

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 3,545百万円 (12.3%) 30年3月期第3四半期 3,158百万円 (25.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	69.09	—
30年3月期第3四半期	76.38	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	51,766	40,829	78.8	882.61
30年3月期	52,056	38,643	74.2	832.51

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 40,810百万円 30年3月期 38,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
31年3月期	—	13.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	4.8	5,700	1.9	6,000	21.1	4,000	24.7	86.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	53,812,692株	30年3月期	53,812,692株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	7,573,976株	30年3月期	7,415,466株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	46,269,642株	30年3月期3Q	42,805,967株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景に引き続き緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦問題や世界経済の先行きに対する懸念が高まり金融市場が不安定になるなど、海外リスクの高まりから景気は先行き不透明感を増しながら推移しております。

当社関連の建設業界は、首都圏の再開発プロジェクトなどに伴う建築需要やインフラ関連工事の増加などを中心に、民間投資は引き続き堅調に推移しておりますが、住宅市場につきましてはマンション建築を中心に新設住宅着工戸数が前年を下回っており、依然として力強さを欠いたまま推移しております。

このようななか、当社グループは「床が変われば働き方も変わる」という考えの下に、ファブレスメーカーとしての特質を活かした新規商品の開発・販売を推し進めております。ショールームへの投資も継続的に行い、東京ショールームでは水廻りや住宅再現コーナーを大幅にリニューアルし、一般消費者の方にも見やすいショールーム作りを通して、顧客基盤の強化と売上の拡大に努めております。また、コンピュータシステムへの取り組みにも注力し、業務フローの見直しや省力化を図ることで、経営の効率化に努めております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は14,739百万円（前年同四半期比1.8%減）、営業利益は3,534百万円（同14.2%減）となりました。また、当社は商品仕入れ時の為替変動リスクを一部ヘッジしておりますが、当第3四半期連結累計期間における洗い替え処理によるデリバティブ評価益として959百万円（前年同四半期は515百万円の評価益）を計上しました。この結果、経常利益は4,796百万円（前年同四半期比2.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,196百万円（同2.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産負債の増減

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ289百万円減の51,766百万円となり、また、負債総額は前連結会計年度末に比べ2,475百万円減の10,937百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ2,186百万円増の40,829百万円となり、この結果、自己資本比率は78.8%となりました。

②連結キャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,776百万円増の8,823百万円となりました。なお、当四半期連結会計期間における連結キャッシュフローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は4,764百万円となりましたが、法人税等の支払いなどにより、営業活動の結果得られた資金は3,668百万円（前年同四半期は2,385百万円の収入）となりました。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は1,588百万円（前年同四半期は9,613百万円の支出）となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出が1,154百万円、投資有価証券の取得による支出が309百万円であり、これら他に定期預金の払い戻しによる収入が3,000百万円あります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は2,464百万円（前年同四半期は6,574百万円の収入）となりました。その主な内訳は、長期借入金の返済が1,076百万円、配当金の支払額が1,180百万円、また、自己株式の取得による支出が159百万円あります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。特に、経常利益、当期純利益は、為替の変動により、36ヶ月を超える為替予約に係るデリバティブ評価損益が生じた場合、その影響を受けることとなります。為替は昨年より大きく変動しており、また、先が読めないこともあり、平成30年4月6日公表の通期業績予想からは変更していません。なお、業績予想の修正の必要が生じた場合は、すみやかに公表致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,047,512	8,823,719
受取手形及び売掛金	5,585,305	5,064,055
商品	3,248,385	3,028,655
その他	269,731	318,587
貸倒引当金	△2,543	△3,170
流動資産合計	18,148,390	17,231,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,708,946	8,533,948
土地	22,487,751	23,407,805
その他（純額）	771,072	676,316
有形固定資産合計	31,967,770	32,618,070
無形固定資産	487,309	426,203
投資その他の資産		
投資有価証券	331,931	619,749
その他	1,118,390	870,316
投資その他の資産合計	1,450,321	1,490,066
固定資産合計	33,905,401	34,534,340
繰延資産	2,506	626
資産合計	52,056,299	51,766,814
負債の部		
流動負債		
買掛金	692,107	404,601
1年内償還予定の社債	100,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	1,381,767	1,221,708
未払法人税等	416,315	859,642
賞与引当金	107,500	71,310
その他	750,131	737,587
流動負債合計	3,447,821	3,344,849
固定負債		
長期借入金	8,417,054	7,500,773
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
為替予約	1,453,349	—
その他	61,054	57,867
固定負債合計	9,965,400	7,592,582
負債合計	13,413,221	10,937,432

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	4,915,052	4,916,062
利益剰余金	24,645,454	26,637,974
自己株式	△3,317,744	△3,475,899
株主資本合計	38,742,763	40,578,137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,305	26,996
繰延ヘッジ損益	△157,940	205,499
その他の包括利益累計額合計	△116,634	232,496
新株予約権	16,949	18,748
純資産合計	38,643,078	40,829,382
負債純資産合計	52,056,299	51,766,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	15,003,588	14,739,345
売上原価	7,458,122	7,794,078
売上総利益	7,545,465	6,945,266
販売費及び一般管理費	3,424,060	3,410,632
営業利益	4,121,405	3,534,634
営業外収益		
受取配当金	12,236	12,244
売電収入	98,457	96,934
デリバティブ評価益	515,604	959,966
その他	247,345	269,987
営業外収益合計	873,643	1,339,132
営業外費用		
支払利息	11,917	11,961
売電原価	50,742	44,761
その他	7,436	20,272
営業外費用合計	70,097	76,995
経常利益	4,924,951	4,796,771
特別利益		
固定資産売却益	—	1,840
投資有価証券売却益	—	2,579
新株予約権戻入益	—	638
特別利益合計	—	5,057
特別損失		
固定資産処分損	41,515	37,332
投資有価証券評価損	106	—
その他	—	440
特別損失合計	41,622	37,772
税金等調整前四半期純利益	4,883,329	4,764,056
法人税、住民税及び事業税	1,528,339	1,572,374
法人税等調整額	85,672	△5,095
法人税等合計	1,614,012	1,567,278
四半期純利益	3,269,317	3,196,778
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,269,317	3,196,778

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）
四半期純利益	3,269,317	3,196,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,072	△14,309
繰延ヘッジ損益	△139,492	363,439
その他の包括利益合計	△110,420	349,130
四半期包括利益	3,158,896	3,545,908
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,158,896	3,545,908
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,883,329	4,764,056
減価償却費	600,923	605,478
賞与引当金の増減額（△は減少）	△53,791	△36,190
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,662	626
受取利息及び受取配当金	△12,739	△12,582
支払利息	11,917	11,961
社債発行費償却	1,880	1,880
為替差損益（△は益）	△39,754	16,477
デリバティブ評価損益（△は益）	△515,604	△959,966
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△2,579
固定資産売却益	—	△1,840
固定資産処分損	41,515	37,332
売上債権の増減額（△は増加）	184,962	521,250
たな卸資産の増減額（△は増加）	4,178	219,729
仕入債務の増減額（△は減少）	△64,276	△270,166
その他	273,059	△142,899
小計	5,313,939	4,752,569
利息及び配当金の受取額	12,739	12,582
利息の支払額	△11,026	△12,006
法人税等の支払額	△2,929,947	△1,084,306
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,385,704	3,668,839
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000,000	—
定期預金の払戻による収入	—	3,000,000
有形固定資産の取得による支出	△6,179,867	△1,154,728
無形固定資産の取得による支出	△220,433	△41,650
投資有価証券の取得による支出	△101,176	△309,938
その他	△112,168	94,913
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,613,646	1,588,595
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,080,000	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△1,080,000	△1,000,000
長期借入れによる収入	3,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,106,047	△1,076,340
社債の償還による支出	△50,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△78	△159,036
自己株式の処分による収入	5,815,880	1,599
配当金の支払額	△1,085,573	△1,180,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,574,180	△2,464,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	39,754	△16,477
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△614,006	2,776,206
現金及び現金同等物の期首残高	6,131,327	6,047,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,517,320	8,823,719

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第3四半期連結累計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第3四半期連結累計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,196,142	14,166	793,280	15,003,588	—	15,003,588
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	1,269,271	377,608	1,646,880	△1,646,880	—
計	14,196,142	1,283,438	1,170,888	16,650,468	△1,646,880	15,003,588
セグメント利益	4,665,089	658,515	302,086	5,625,691	△1,504,286	4,121,405

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,504,286千円には、セグメント間取引消去7,611千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,511,898千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成30年4月1日至平成30年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,155,930	16,791	566,624	14,739,345	—	14,739,345
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	1,303,719	402,612	1,706,332	△1,706,332	—
計	14,155,930	1,320,511	969,236	16,445,677	△1,706,332	14,739,345
セグメント利益	4,414,184	684,422	187,945	5,286,551	△1,751,917	3,534,634

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,751,917千円には、セグメント間取引消去△68,839千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,683,078千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。